

主食：あさり缶のきんぎょ飯（深川めしの応用）

東海学院大学
健康福祉学部 管理栄養学科



【調理時間】 【価格(1人分)】

50分 約170円

【栄養価(1人分)】

| | |
|--------|---------|
| エネルギー | 237kcal |
| たんぱく質 | 8.6g |
| 脂質 | 1.9g |
| 炭水化物 | 44.6g |
| 食物繊維 | 1.0g |
| 食塩 | 0.5g |
| カルシウム | 67mg |
| 鉄 | 4.9 mg |
| マグネシウム | 30 mg |
| 亜鉛 | 1.5 mg |
| ビタミン A | 109 μ g |
| ビタミン C | 1 mg |

コツ 1: 主食に、たんぱく質の食品を足す。

【材料(4人分)】

| | | | |
|-----------------------|-------------------|------------------------|--------------|
| 精白米 | 210g(約1.5合) | 水(水+缶詰汁) | 250ml(320ml) |
| あさり水煮缶詰 (缶詰汁は炊き込む) | 50g(固形量) 約75ml | 三つ葉 又は、 枝豆のむき身(冷凍可) | 8g 20g |
| 凍み豆腐(高野豆腐) | 12g | | |
| にんじん | 60g | | |
| 塩昆布 | 6g | | |
| 卸し生姜(チュウブ) | 4g | | |
| スキムミルク | 8g(大さじ2弱) | | |



【作り方】

- ① 米は洗って、水を計量して30分位、水に浸す。
- ② 凍み豆腐はぬるま湯につけてもどし、水切りをして小口切りにする。
- ③ にんじんは、ささがきにする。(いちょう切りでもいい。)
- ④ あさりの水煮(缶詰)は、缶から出す。
- ⑤ ①に②③④と塩昆布と、卸し生姜・スキムミルクを加える。普通に炊飯する。
- ⑥ 炊き上がったら、ゆで枝豆のむき身を加えて蒸らす。さっくりと混ぜ、器に盛る。三つ葉があれば添える。

【使用食材や料理のポイント】

- * きんぎょ飯は、各務原の郷土料理で、それを深川めし(あさりごはん)にアレンジしました。
- * あさりの水煮缶詰は、鉄分が多く、常温で保存ができます
- * あさりのうま味(コハク酸)と、昆布のうま味(グルタミン酸)の味でおいしく、塩昆布の塩分があるので、調味料は不要です。
- * あさりと凍み豆腐のたんぱく質がとれ、スキムミルクでカルシウムを補います。
- * 炊飯器に材料を入れて炊飯するだけで簡単に炊き上がります。余ったら、おにぎりにして冷凍できます。
- * 凍み豆腐は、乾物なので保存でき、煮物にも利用します。加熱時に塩分があると煮崩れはしません。
- 凍み豆腐を熱湯でもどしてほぐすと、ひき肉のように使って応用できます(そぼろ、ハンバーグ)。

* あさり水煮缶詰: 1缶約350円 固形量55g、内容量130g

* 凍り豆腐(高野豆腐): 1袋約300円 100g、

主菜：鯖缶のカレームニエル

東海学院大学
健康福祉学部 管理栄養学科



【調理時間】 20分 【価格(1人分)】 約190円

【栄養価(1人分)】

| | |
|--------|----------|
| エネルギー | 207 kcal |
| たんぱく質 | 15.2g |
| 脂質 | 10.9g |
| 炭水化物 | 11.3g |
| 食物繊維 | 2.8 g |
| 食塩 | 0.6g |
| カルシウム | 205g |
| 鉄 | 1.9 mg |
| マグネシウム | 39 mg |
| 亜鉛 | 1.4 mg |
| ビタミン A | 52 μg |
| ビタミン C | 46 mg |

コツ2：主菜は、魚、肉、卵、大豆製品の食品を使用する。

【材料(4人分)】

| | | | |
|----------------------|---------------|------------|-----------|
| 鯖の水煮缶 | 2 缶(固形量 240g) | 付け合わせ | (季節の野菜) |
| カレー粉 | 大さじ1 | 青じそ | 8 枚(16g) |
| A カレー粉 薄力粉 ごま油 | 大さじ3 適量 | キャベツ | 200g |
| | | マヨネーズ | 小さじ2(10g) |
| | | 洋からし(チューブ) | 小さじ1(4g) |
| | | 冷凍ブロッコリー | 80g |
| | | (電子レンジで解凍) | |

【作り方】

- ① 鯖の水煮は缶から取り出し、食べやすい大きさに手で割る。キッチンペーパーで水分をとる。
(缶詰の汁は味噌汁に使う。)
- ② カレー粉と薄力粉をボウルの中で混ぜておく。①に②をまぶす。(調理手袋を使用)
- ③ フライパンに、多めのごま油を引き、油が熱くなったら②を並べる。火を弱めて表面をカリカリに焼く。
- ④ 付け合わせのキャベツはザク切にして耐熱皿に並べ、ラップをかけて電子レンジで1分位加熱する。
マヨネーズと洋からしで和える。(調理手袋を使用)
- ⑤ 器に④と、青じそとブロッコリーを添えて③を盛る。(付け合わせは季節の野菜)

【使用食材や料理のポイント】

- * カレー粉の風味と、焼いたカリカリの風味で魚が苦手な方でもおいしくいただけます。塩味があるので下味をつけることはしないで、カレーの風味をいかします。
- * 鯖の水煮缶詰は、たんぱく質が豊富で、骨ごと食べることができるのでカルシウムが多く、DHA、EPA が含まれています。
- * 付け合わせの野菜は、好みの季節の野菜を添えます。冷凍野菜を活用するのも便利です。
キャベツは、電子レンジにかけると、生のキャベツに比べて柔らかく、たっぷりといただけます。
- * 缶詰の汁は、捨てる事なく汁物に利用します。

鯖の水煮缶：1缶約200円、固形量120g、内容量200g

汁物：季節の野菜と卵の味噌汁(鯖缶の汁)

東海学院大学
健康福祉学部 管理栄養学科



【調理時間】 【価格(1人分)】

10分 約35円

【栄養価(1人分)】

| | |
|--------|---------|
| エネルギー | 47 kcal |
| たんぱく質 | 3.9g |
| 脂質 | 2.5g |
| 炭水化物 | 2.5g |
| 食物繊維 | 1.5g |
| 食塩 | 1.1g |
| カルシウム | 35mg |
| 鉄 | 1.3mg |
| マグネシウム | 30mg |
| 亜鉛 | 0.5mg |
| ビタミンA | 94μg |
| ビタミンC | 7mg |

コツ 3:副菜に、たんぱく質の食品を足す。

【材料(4人分)】

| | | | |
|---------|---------|-----|-----------|
| 鯖の水煮缶の汁 | 約180ml | 赤みそ | 16g(大さじ1) |
| 水 | 420ml | | |
| 鶏卵 | 1個(50g) | | |
| カットワカメ | 2g | | |
| 冷凍ほうれん草 | 20g | | |
| 季節の野菜 | 適量 | | |

【作り方】

- ① カットワカメは水につけて戻す。戻ったら、水分を除く。
- ② 冷凍ほうれん草は袋から出す。
- ③ 鍋に、水と「鯖の水煮缶の汁」を入れ、火にかけて、①と②を入れる。(季節の野菜を加える)
- ④ ③に赤味噌を溶かし静かに沸騰させ、鶏卵をといて流し入れる。
- ⑤ 器に盛る。

【使用食材や料理のポイント】

* 鯖の水煮缶の汁は、塩味とうま味があり、赤味噌の風味と相性が良く、おいしく作れます。

汁の塩分を考慮し、赤味噌の量は減らして使いましょう。

* 冷凍ほうれん草は、冷凍庫にストックしておくと、使う量だけ分けられるので便利です。

* 季節の野菜を刻んで、味噌汁に利用しましょう。(なす、カボチャ、大根、かぶら、ほうれん草など)

デザート：ミルク餅

東海学院大学
健康福祉学部 管理栄養学科



【調理時間】 【価格(1人分)】

10分 約55円

【栄養価(1人分)】

| | |
|--------|----------|
| エネルギー | 150 kcal |
| たんぱく質 | 4.2g |
| 脂質 | 3.0g |
| 炭水化物 | 26.9g |
| 食物繊維 | 1.6g |
| 食塩 | 0.1g |
| カルシウム | 67mg |
| 鉄 | 0.7mg |
| マグネシウム | 25mg |
| 亜鉛 | 0.5mg |
| ビタミン A | 19mg |
| ビタミン C | 1mg |

コツ 4: デザート(副菜)に、乳製品の食品を足す。

【材料(4人分)】

| | |
|--------|------------|
| 片栗粉 | 30g |
| 砂糖 | 大さじ 2(20g) |
| 牛乳 | 200ml |
| ゆであずき缶 | 100g |
| きな粉 | 大さじ 2(15g) |

【作り方】

- ① 鍋に片栗粉、砂糖、牛乳を入れて、木べらでかき混ぜながら火にかける。ねつとりとしたら弱火でよく混ぜる。餅のようになつたら、火を止める。
- ② スpoonで①を小さくまとめ、ボウルに水をはり落として冷ます。水を切って、ミルク餅を器に盛り、あずきあんと、きなこを添える。

【使用食材や料理のポイント】

- *ミルク餅は、冷たくしていただくと、暑い季節の食欲がない場合のデザートにおすすめです。牛乳が飲みきれない場合にも活用でき、簡単に作れて無駄がありません。
- *牛乳と、きな粉も、カルシウムを摂ることができ、あずきの食物繊維も摂取できます。
- *飲み込むことが苦手な場合は、ミルク餅を小さくちぎって下さい。
- *冷蔵庫に長く置いて冷やすと、片栗粉のでん粉が老化して固くなります。
- *あずきの缶詰を開けて、一度に使い切れない場合は、小分けして冷凍し使いたい時に使用でき便利です。

小豆の缶詰: 1缶約310円、200g